

モニターアーム(EEX-LA028シリーズ)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

Ver1.0

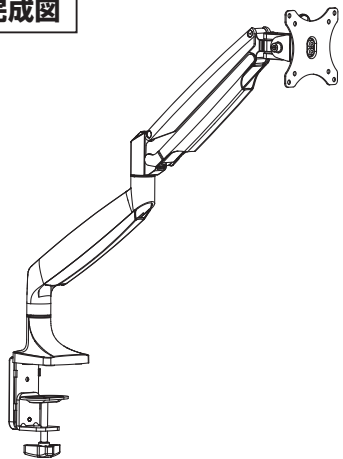
組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)
プラスチックドライバー、電動ドリル、毛布

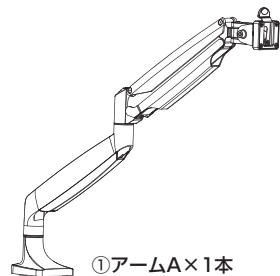
完成図



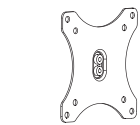
耐荷重：1~9kg

組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-LA028など)と下記の部品番号(①~⑩)と部品名(クッションシートKなど)をお知らせください。



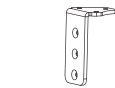
①アームA×1本



②ブラケットB×1個



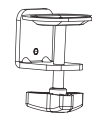
⑥グロメットプレートH×1枚



③クランプC×1個



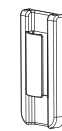
⑦グロメットプレートI×1枚



④ノブボルトD×1個



⑧ツзамiji J×1個



⑤六角レンチホルダーE×1個



⑨クッションシートK×2枚



⑩ワッシャーM-C×4枚

<使用ボルト>



⑪ボルトF×1本(M8×105)



⑫ボルトG×5本(M6×10)



⑬ボルトM-A×4本(M4×12)



⑭ボルトM-B×4本(M5×12)



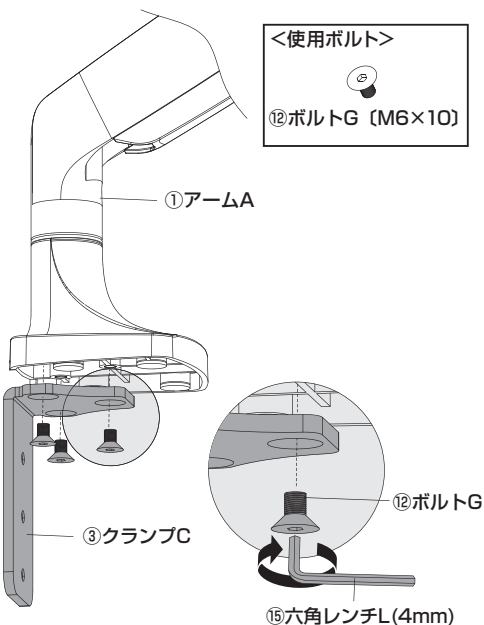
⑮六角レンチL(4mm)×1本



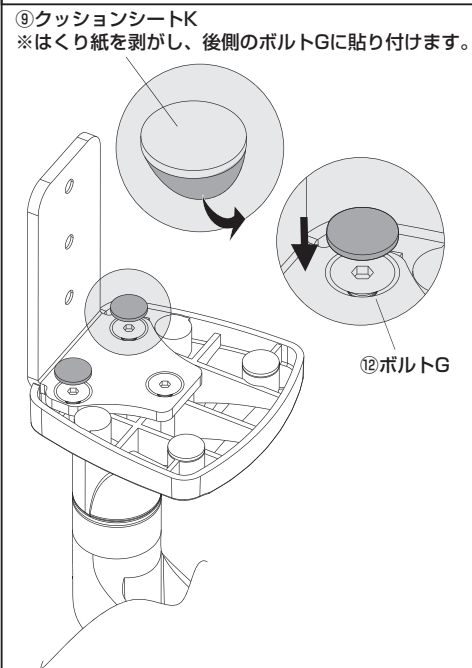
⑯六角レンチM(6mm)×1本

クランプで取付ける場合

1. アーム A にクランプ C を取付けます。

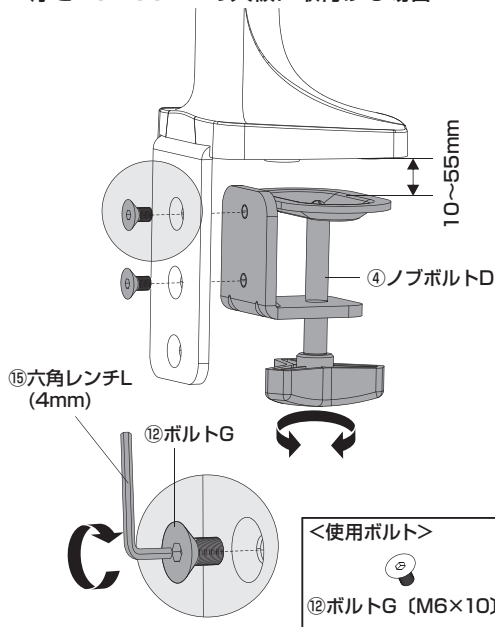


2. クランプ C にクッションシート K を貼り付けます。

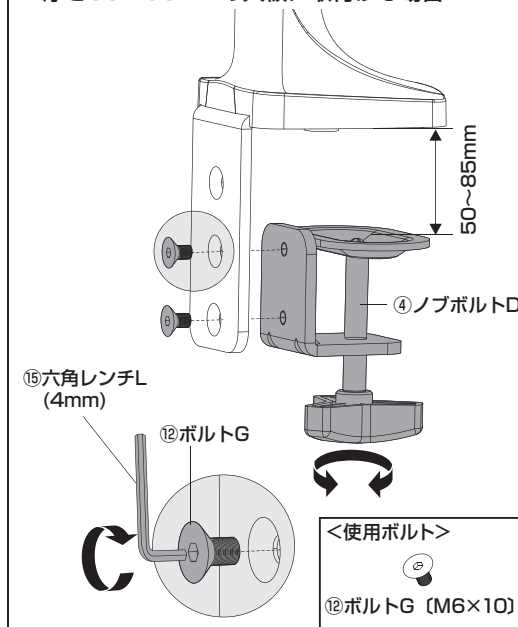


3. クランプ C にノブボルト D を取付けます。

<厚さ 10~55mm の天板に取付ける場合>



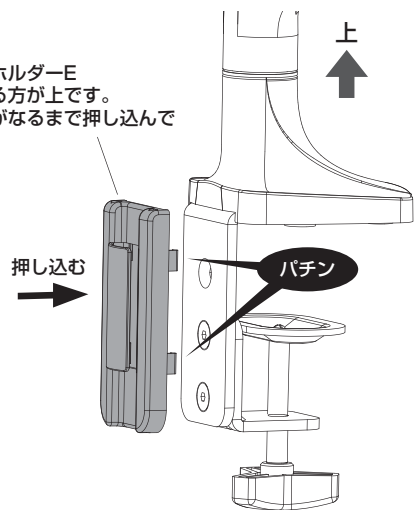
<厚さ 50~85mm の天板に取付ける場合>



クランプで取付ける場合(つづき)

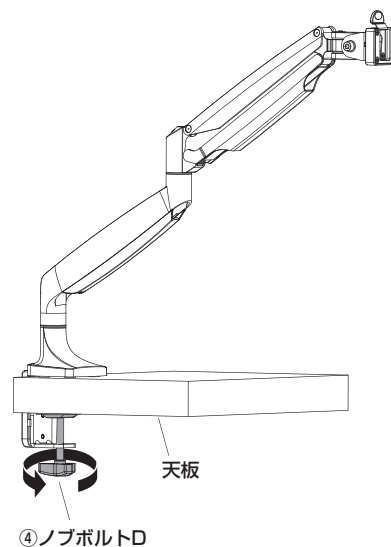
4. クランプ C に六角レンチホルダー E を取付けます。

⑤六角レンチホルダーE
 ※六角穴のある方が上です。
 ※パチンと音が出るまで押し込んで
 取付けます。



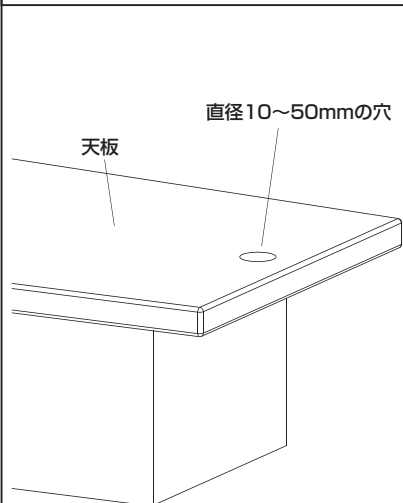
5. 天板にクランプを取付けます。

※厚さ 10~85mm までの天板に取付け可能です。

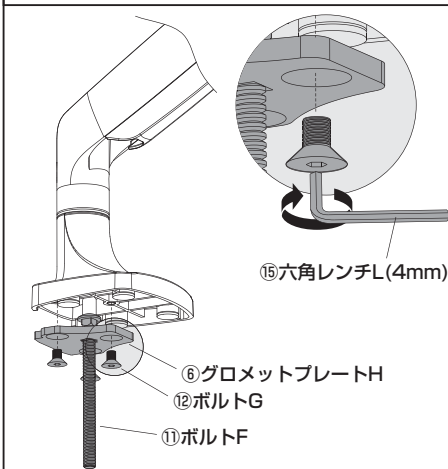


グロメットで取付ける場合

1. 天板に電動ドリルなどで直径 10~50mm の穴を開けます。



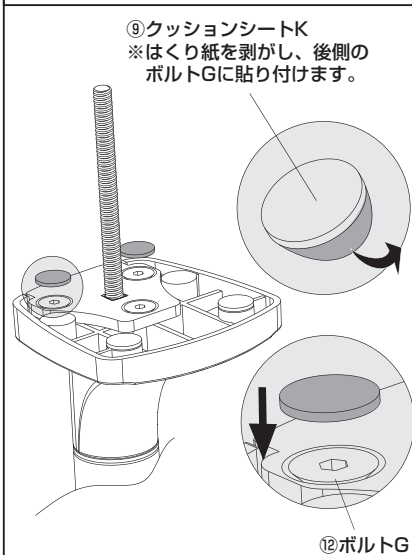
2. アーム A にグロメットプレート H を取付けます。



<使用ボルト>

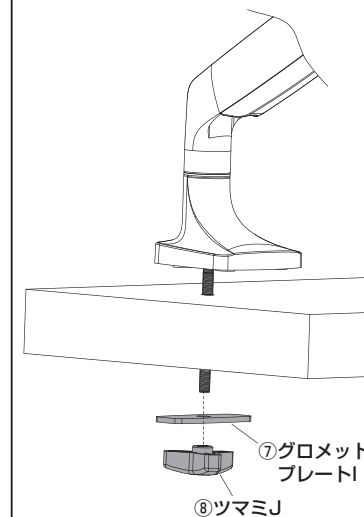
⑪ボルトF (M8×105) ⑫ボルトG (M6×10)

3. クランプ C にクッションシート K を貼り付けます。

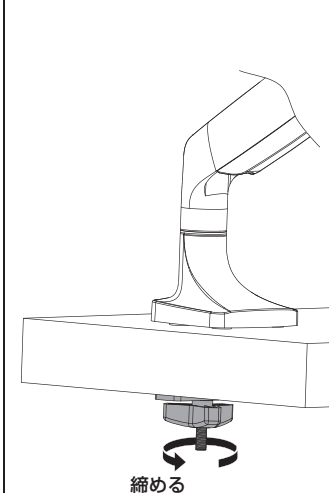


4. グロメットプレート I で天板を挟み込んで固定します。

①ボルトFにグロメットプレートIとツマミJを取付けます。



②ツマミJを締め付けて固定します。



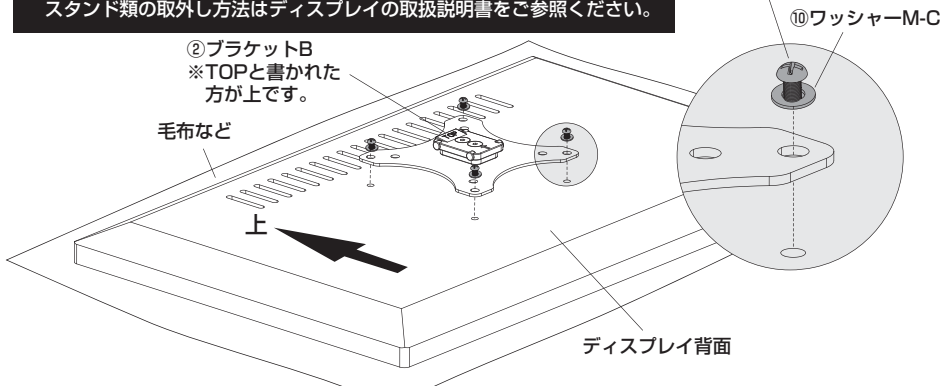
ディスプレイの取付け方法

1. ディスプレイにブラケット B を取付けます。

<注意>

- ・毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。
- ・ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。
- ・スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※ボルトM-A、M-Bから適合するボルトを選びます。

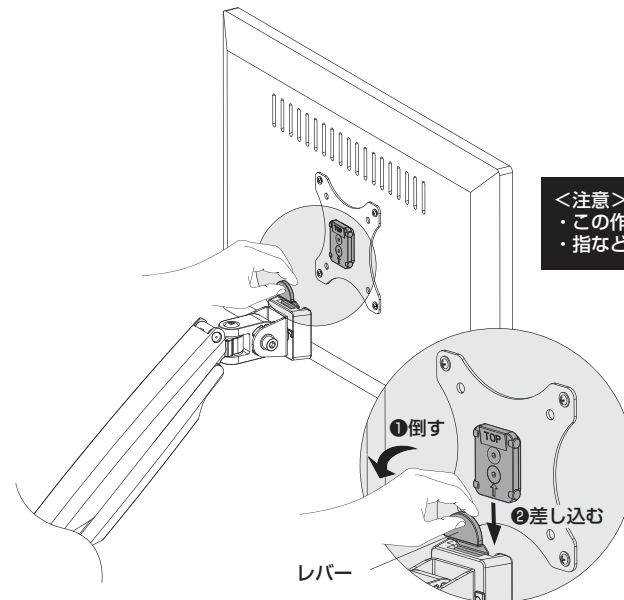


<ボルトの太さ、長さに関する注意>

- ・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。
- ・また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
- ・取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
- ・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

2. アーム A にブラケット B を取付けます。

アームA先端のレバーを矢印の方向に倒しながらブラケットBを差し込みます。



<注意>

- ・この作業は必ず大人2人以上で行ってください。
- ・指などを挟まないように十分ご注意ください。

3. ケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを通して完成です。

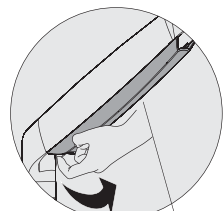
①アームAからケーブルホルダーを取外します。

下側のケーブルホルダーはスライドさせて取外してください。他の方法で取外さないでください。



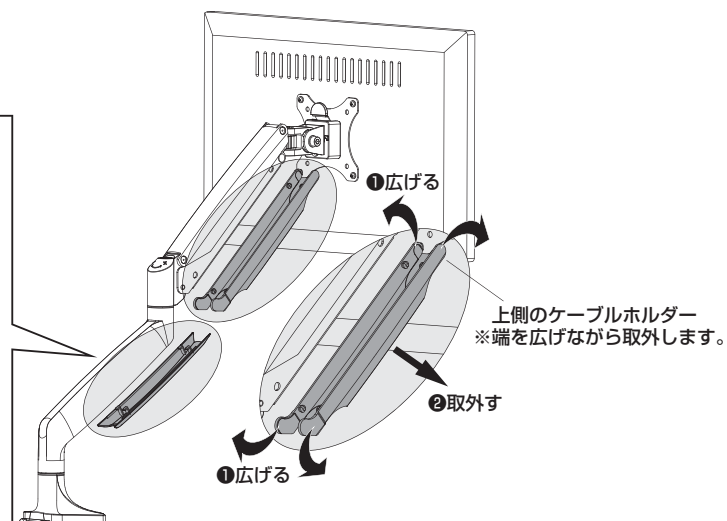
下側のケーブルホルダー

○ スライドして取外し



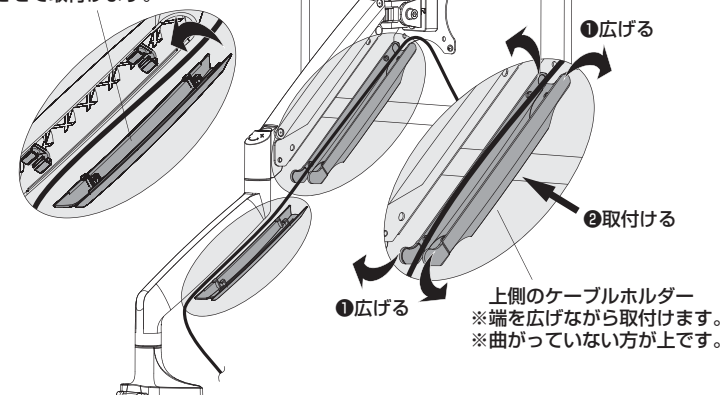
下側のケーブルホルダー

✗ スライドせずに取外し

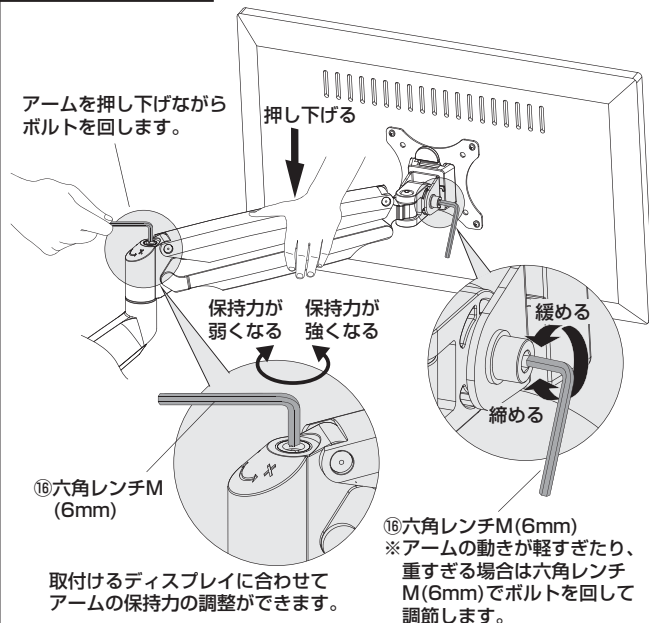


②ケーブルホルダーでケーブルをとめます。

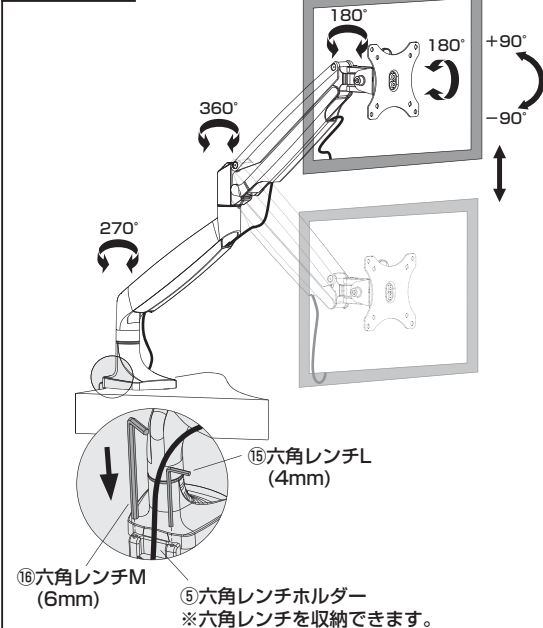
下側のケーブルホルダー
※取外した時と逆方向にスライドさせて取付けます。



各部の調節方法



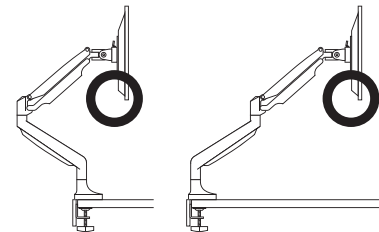
可動範囲



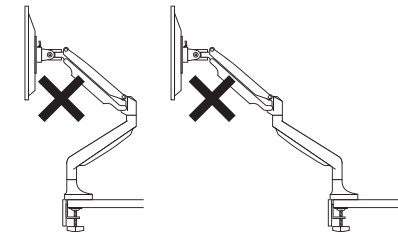
使用上のご注意

●落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。

ディスプレイが天板の上にある



ディスプレイが天板の外にある



- 可動部分で指などはさまない様に注意してください。
- 1～9kg以外の機器は取付けしないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

山陽トランスポート有限公司

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152
BJ/BS/TT/DeSe